



機能・事業と融合したマテリアリティを設定する

成長に向けた“戦略的意図”を有するマテリアリティ設定と
価値創造ストーリー構築に向けた戦略コンサルティング

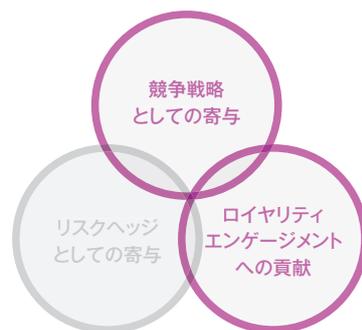
機能・事業と融合したマテリアリティが求められる理由と NRIの戦略コンサルティング

近年、日本企業においても統合報告への関心が高まるとともに、多くの企業がマテリアリティ(=意思決定に重大な影響を及ぼす社会的な重要課題)の設定や、これらへの対処を含む価値創造ストーリーの構築に向けた検討に着手しています。

しかしながら、機能・事業部門の巻き込みが充分ではない企業では、当該企業の“らしさ・独自性”を含むマテリアリティの設定・発信ができない、または、マテリアリティや価値創造ストーリーを設定したものの、機能・事業部門の協力が得られず“実効性が乏しい”マテリアリティに留まるといった問題意識を抱えるケースが見られています。

NRIは、幅広い業種・業界分野における戦略策定の知見を有効に活用し、将来の事業成長と社会動向の双方を見据えた“戦略的観点”からのマテリアリティ設定・価値創造ストーリー構築に向けてクライアントをサポートします。

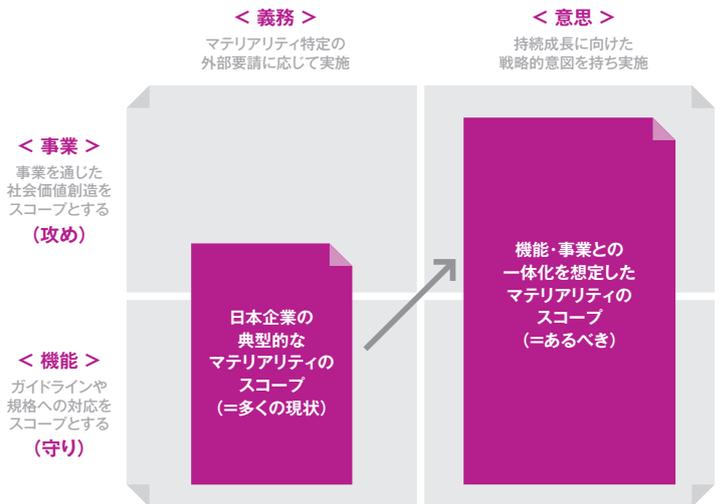
< 獲得できる経営成果 >





独自のフレームを活用し現状認識や社会からの要請、 将来課題や中長期のありたい姿を体系的に議論

<NRIの考えるあるべきマテリアリティ設定のスコープ>



マテリアリティ設定・価値創造ストーリー構築を一貫して伴走

機能・事業と融合したマテリアリティ設定を実現するため、NRIでは独自の検討フレームを構築し、機能・事業を切り分けたマテリアリティ設定プロセスを有しています。実効性の高い真のマテリアリティ設定や統合報告における開示を意図した価値創造ストーリーの構築には、機能・事業部門の巻き込みが欠かせません。NRIは、マテリアリティ設定や価値創造ストーリーの構築において、関係部門の巻き込みや組織横断連携など、社内への浸透も意図したプロセスを提案し、実行を伴走します。

“サステナビリティへの深い理解”と “業種・業界知見”を結集し、 機能・事業と融合した検討を実現

NRIのコンサルティングサービスは、サステナビリティへの造詣が深いチームと、各業界知見が豊富なチームがそれぞれ活動しています。

本テーマのような融合がキーとなる検討のサポートでは、それぞれのチームからメンバーを選定し、最適なプロジェクト体制を構築して検討をサポートします。

株式会社 野村総合研究所

コンサルティング事業本部
東京都千代田区大手町 1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
<http://www.nri.co.jp>

Copyright©Nomura Research Institute, Ltd.
100-0005-01-1807

ご関心のある方は、詳しい説明が可能ですので、
下記までお問い合わせください。
e-mail: sustainability_c@nri.co.jp